



櫛紅葉 (はぜもみじ)

発行：令和5年9月12日（火） （文責） 校長 田中 克三



カラー版は学校ホームページでご覧になれます。QRコードはこちら→

自ら考え、主体的に行動する成長の2学期に

R5.8.25 令和5年度2学期始業式

35日間の夏季休業もあっという間に通り過ぎ、2学期がスタートしました。8月25日（金）の始業式に、少し日焼けして元気集う生徒たちを見ると、ほっとすると同時にやはり嬉しいものです。

期間中、各種大会やコンクール等で優秀な成績を収めた生徒たちの表彰に続いて、私からは、「自ら考え、主体的に行動すること」に挑戦する2学期にしようという話をしました。夏の甲子園で107年ぶりに優勝した慶應義塾高校：森林監督の「自分たちで考えると責任も生まれるが、楽しいしやりがいがある」というモットーを紹介し、日ごろの学校生活やこれから行われる大きな行事等で、ただ「参加」するだけでなく、「○○○のために□□□をやってみよう!」と主体的に「参画」する姿勢で臨んで欲しいということを伝えました。

さあ、充実の2学期に向け、一歩ずつ進んでいきましょう!



自分たちに何ができるかを考える



R5.8.2 令和5年度中原中学校平和集会

夏季休業中の全校登校日であった8月2日（水）、生徒実行委員会主催の平和集会を実施しました。朝から猛暑ということもあり、空調のある教室をオンラインでつないでの開催となりました。今年度はコミュニティ・スクール活動の一環として位置づけ、前半は、地元老人クラブの方からの力添えで、被爆体験者の講話を実施しました。西寒水地区在住の土師嘉吉さんに来校いただき、壮絶な被爆時の体験談と平和への想いを直接伺う貴重な機会となりました。土師さんが、講話の最後に生徒に語りかけられたメッセージは、本校の学校教育目標にある「志」、「自律」、「協働」、「挑戦」につながるものだと深く感じ入りました。

後半は、PTA 平野副会長のピアノ演奏と実行委員による朗読を実施しました。「月光」や「海ゆかば」などを情感豊かに演奏していただいた平野副会長からは、「一人一人が自分たちに何ができるか考えてほしい。勇気を出して伝えることが大事」と温かいことばをいただきました。また、実行委員が朗読した絵本「ひとりじゃないよ」は、21世紀を生きるこどもたちへ大切にしたい考え方・生き方のヒントがたくさん詰め込まれていて、一人一人の生徒の心に響く集会となったのではと感じています。御準備いただいた関係者の方々、お忙しい中、本当にありがとうございました。



【土師さん講話の最後のスライド】から

(一部加筆)

- 誰でも一生懸命頑張っていけば何とかなる。(志・自律)
- みんなで助け合っていけば何とかなる。(協働)
- 何事もやってみる、やってもできないことはない。(挑戦)



平和の大切さと命の尊さを改めて感じつつ、心も前向きにさせていただきました!

お陰様で、学習環境が充実

～ 夏季休業中 工事等完了 ～

夏季休業中、校舎内を中心に各種工事等が行われ、2学期からの教育活動に向けて、学習環境が改善しました。主な内容は次のとおり。

- ・美術室、視聴覚室のエアコン設置
- ・北棟及び南棟の階段に手すり設置
- ・電子黒板1台、電子黒板用PC8台購入
- ・新しい生徒机、いす70組購入
- ・各教室のワックスかけ



生徒の学びを支えるものとして大切に使用し、教育効果を上げて参りたいと考えております。



少しでも地域のために…

～9.4 生徒会ボランティア～

9月4日(月)の放課後、生徒会主催の「ごみ拾い」ボランティア活動を実施しました。これは今年度から始まったコミュニティ・スクール活動の一つの柱としている「地域貢献」を形にした取組です。

生徒会本部の呼びかけに、まだ強い日差しの残る暑い日であったにも関わらず、100名以上の生徒が参加。職員も加わって盛大に実施されました。



前々日に実施された「風まつり」の会場周辺が散らかっているのではないかとという生徒たちの考えから、

学年ごとに風の館や中原駅周辺を含む3つのコースに分かれて学校を出發。最後は、ごみの分別も行って無事に終了することができました。



思ったよりもごみが少なく、きれいな街並みだった町内の様子を再発見する昼下がりになりました。

ほんのわずかでも地域に貢献する喜びを生徒が感じてくれていればと願うばかりです。

なかばるコミュニティの人④

はじ かきち
土師 嘉吉さん



5歳の時、長崎市内で被爆し、父親を失った。体の後ろ半分に大やけどを負い、苦しみながら亡くなっていく父親の姿を自宅で見守った。「あまりにも父がかわいそうで、本当は思い出したいくない。」



戦後も苦労の連続だった。幼い子供4人を抱え、果物屋の行商をする母について行き、現状を打破することしか頭になかった。午前3時半に起き、100軒以上回った新聞配達は、小4の春から中3まで続けた。母子家庭というだけで、就職差別にも直面した。定時制高校に通いながら工場で働き始めたのが昭和30年。以来、65歳になるまで、辛抱、我慢の職業人生だった。

「何か一つでも話の中から拾って、自分も少しやってみようかなと思ってくれば…」との思いで被爆体験を子どもたちに伝える活動を始めたとのこと。中学生へのメッセージをと依頼すると、「今は恵まれた世の中。何でもやってみらんと分かん。押さえつけてやらせてもねえ…」と重みのある言葉が返ってきた。

【9・10月の主な行事】

- | | |
|----------|------------------|
| 9月12日(火) | 第3回読み聞かせ |
| 13日(水) | 3年修学旅行(～15日) |
| | 2年職場体験(～15日) |
| 19日(火) | 3年学カテスト(～20日) |
| 20日(水) | 1年宿泊訓練(～21日) |
| 22日(金) | 全校集会 |
| 24日(日) | 地区中総体新人大会 |
| 25日(月) | 生徒専門委員会 |
| 26日(火) | スケッチ会 |
| | 第3回学校運営協議会 |
| 27日(木) | 家庭学習定着週間(～10月3日) |
| 28日(木) | 生徒会会長選挙 |



- | | |
|----------|-----------------|
| 10月3日(火) | 中間テスト(～4日) |
| 5日(木) | 地区駅伝大会 |
| | 教育相談(～16日) |
| 11日(水) | 第4回読み聞かせ |
| 12日(木) | いのち・生き方を考える日 |
| 17日(火) | 3年SAGAテスト(～18日) |
| 19日(木) | 全校朝会(生徒会新役員任命式) |
| 27日(金) | 文化発表会 |
| 30日(月) | 生徒専門委員会 |
| 31日(火) | 生徒朝会(総務認証式) |
| | 中学校説明会 |

